

ハワイ放浪中に見つけた
安くておいしい赤ワイン。



江田憲司

(衆議院議員、

桐蔭横浜大学法学部客員教授)

衆議院では無所属で奮闘中。口先だけでなく「国民本位の政治家」になるため、政治腐敗の元である企業・団体献金や利権・圧力団体の支援を拒否。しがらみのない立場で政界再編をめざす。テレビのコメンテーターも。

Jロア・エステイト・セブン・オークス・カベルネ・ソーヴィニヨン

首相官邸で総理秘書官をしていた時(96年～98年)、毎晩、総理に代わって政治家やマスコミの接待に追われていた私が、何か楽しみはと思って始めたのがワイン探求だった。それまではボルドーとブルゴーニュの違いもわからなかったが、回を重ねるごとに「うんちく家」に。

政権が終わり、すべての職を辞しプータローになってハワイを放浪した時も、いかに安くておいしい赤ワインを探すかが楽しみだった。カリフォルニアの白は秀逸だが、赤はなかなかない。コンビニやスーパーで買いあさった結果、これはと思ったのがこのワイン(15ドル)。コンドミニアムでラタテューユやマグロのアボガド・ピネグレットソースをつくり、それをつまみながら流し込む。至福の時だった。